



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月12日

上場会社名 株式会社バンク・オブ・イノベーション 上場取引所 東
コード番号 4393 URL <https://www.boi.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 智裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO経営管理部長 (氏名) 河内 三佳 (TEL) 03-4500-2899
定時株主総会開催予定日 2024年12月24日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年12月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	13,615	△36.2	1,329	△72.9	1,362	△72.3	895	△72.8
2023年9月期	21,333	778.3	4,900	—	4,920	—	3,293	—

(注) 包括利益 2024年9月期 895百万円(△72.8%) 2023年9月期 3,293百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2024年9月期	円 銭 224.59	円 銭 —	% 22.0	% 19.6	% 9.8
2023年9月期	823.09	817.85	162.2	97.1	23.0

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 ー百万円 2023年9月期 ー百万円

(注) 2024年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年9月期	百万円 5,802	百万円 4,466	% 77.0	円 銭 1,123.86
2023年9月期	8,093	3,678	45.4	918.93

(参考) 自己資本 2024年9月期 4,466百万円 2023年9月期 3,678百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年9月期	百万円 △1,716	百万円 △428	百万円 △462	百万円 2,409
2023年9月期	5,212	△278	△739	5,017

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

2025年9月期の連結業績予想につきましては、現時点で適正かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。なお、当該理由等につきましては、添付資料P. 3「1. (4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期	4,003,000株	2023年9月期	4,003,000株
② 期末自己株式数	2024年9月期	28,608株	2023年9月期	60株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	3,987,509株	2023年9月期	4,001,359株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	12,849	△36.5	1,693	△66.4	1,351	△70.2	865	△70.0
2023年9月期	20,241	—	5,043	—	4,528	—	2,882	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年9月期	216.96		—					
2023年9月期	720.36		715.77					

(注) 2024年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年9月期	5,710		4,466		78.2		1,123.86	
2023年9月期	7,985		3,708		46.4		926.52	

(参考) 自己資本 2024年9月期 4,466百万円 2023年9月期 3,708百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の下、インバウンド需要の増加などにより緩やかな回復が見込まれておりましたが、ウクライナ情勢や記録的な円安水準等の影響により原材料価格や物価上昇が続く、個人消費の伸びは鈍化傾向にありました。また、米国金融政策の動向や中国経済の長期停滞による懸念など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっているほか、中東地域を取り巻く情勢、金融資本市場の変動等の影響にも十分注意する必要があるとされました。

当社グループの事業を取り巻く環境においては、2023年における世界のモバイルゲーム市場は8兆7,916億円、そのうち日本国内では1兆1,886億円と高い水準で推移しております（参考：株式会社角川アスキー総合研究所「ファミ通モバイルゲーム白書2024」）。

このような事業環境のもと、当社グループの中長期的な成長の要となる複数の新規アプリの企画・開発及び既存アプリの運営に取り組んでまいりました。サービス開始から間もなく2周年を迎える『メントモリ』は、リリース初年度にあたる前連結会計年度と比較すると減収減益ではあるものの、当社グループの主力タイトルとして年間を通して貢献いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は13,615百万円（前連結会計年度比36.2%減）、営業利益1,329百万円（前連結会計年度比72.9%減）、経常利益1,362百万円（前連結会計年度比72.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては895百万円（前連結会計年度比72.8%減）となりました。

なお、当社グループはスマートフォンアプリ関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は5,802百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,290百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が3,117百万円減少、売掛金が485百万円減少、有価証券が600百万円増加、敷金及び保証金が308百万円増加したためであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は1,336百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,079百万円減少いたしました。これは主に、未払金が523百万円減少、未払法人税等が1,401百万円減少、未払消費税等が756百万円減少、長期借入金（1年内返済予定長期借入金を含む。）が355百万円減少したためであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は4,466百万円となり、前連結会計年度末に比べ788百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益を895百万円計上したことに伴い、利益剰余金が895百万円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度と比べて2,607百万円減少し、2,409百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果使用した資金は1,716百万円（前連結会計年度は5,212百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益の計上1,362百万円、未払金の減少額514百万円、未払消費税等の減少額757百万円及び法人税等の支払額1,990百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は428百万円（前連結会計年度比149百万円の支出増）とな

りました。主な要因は、定期預金の預入による支出100百万円、及び敷金及び保証金の差入による支出320百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は462百万円（前連結会計年度比276百万円の支出減）となりました。要因は、長期借入金の返済による支出355百万円、自己株式の取得による支出107百万円です。

(4) 今後の見通し

当社グループは、「品質最優先」の方針のもと、既存ゲームアプリの長期運営並びに自社IPの育成を行いつつ、高品質の新規のゲーム及びサービス（以下、「新規アプリ」）の開発・運営等によって、数年ごとに年間売上高を数倍規模に引き上げていくことを目指しております。また、当社グループの新規アプリは、自社IPかつ自社開発であることから利益率が高く、ヒットによって大きなリターンを得られる可能性がある一方、開発本数を絞ることによるリスクが存在するのも事実であり、また既存アプリの経年による売上高減少も想定しております。

当社グループは引き続き、ゲーム内外問わずユーザーに長く楽しんでいただくための施策の投入等を通してよりよいサービスの提供を目指すとともに、高品質の新規アプリ開発に注力してまいります。

なお、機動的な投資判断を実施していく方針であることから、現時点で適正かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため2025年9月期の連結業績予想は非開示とさせていただきます。期間等の経過により、情報利用者をミスリードさせることのない適正かつ合理的な業績予想を行うことが可能となった時点で速やかに開示いたします。

また、本書提出日時点における新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響は軽微であります。今後、当社グループの業績等に重要な影響を及ぼす変化が観測された場合には、適時開示にてお知らせいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準は日本基準を適用しております。なお、IFRSの適用につきましては、当社グループの事業における内部環境及び外部環境を考慮したうえで、適切な対応をとっていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,417	2,300
売掛金	2,030	1,544
有価証券	—	600
未収還付法人税等	—	359
未収消費税等	—	250
その他	237	185
流動資産合計	7,686	5,240
固定資産		
有形固定資産		
建物	48	48
減価償却累計額	△11	△13
建物(純額)	36	34
工具、器具及び備品	48	63
減価償却累計額	△26	△39
工具、器具及び備品(純額)	22	24
有形固定資産合計	58	58
無形固定資産		
ソフトウェア	4	3
無形固定資産合計	4	3
投資その他の資産		
繰延税金資産	224	73
敷金及び保証金	117	426
その他	0	—
投資その他の資産合計	343	500
固定資産合計	407	562
資産合計	8,093	5,802

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	374	187
未払金	1,432	908
未払法人税等	1,403	1
未払消費税等	756	—
その他	121	96
流動負債合計	4,087	1,193
固定負債		
長期借入金	181	13
その他	145	129
固定負債合計	327	142
負債合計	4,415	1,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	562	562
資本剰余金	715	715
利益剰余金	2,400	3,296
自己株式	△0	△107
株主資本合計	3,678	4,466
純資産合計	3,678	4,466
負債純資産合計	8,093	5,802

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	21,333	13,615
売上原価	10,010	7,170
売上総利益	11,323	6,444
販売費及び一般管理費	6,422	5,114
営業利益	4,900	1,329
営業外収益		
受取手数料	31	36
その他	0	1
営業外収益合計	32	38
営業外費用		
支払利息	6	3
為替差損	5	—
その他	0	2
営業外費用合計	12	5
経常利益	4,920	1,362
税金等調整前当期純利益	4,920	1,362
法人税、住民税及び事業税	1,317	315
法人税等調整額	310	150
法人税等合計	1,627	466
当期純利益	3,293	895
親会社株主に帰属する当期純利益	3,293	895

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	3,293	895
包括利益	3,293	895
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,293	895

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	560	713	△892	△0	382	17	399
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)	1	1			3		3
親会社株主に帰属する当期純利益			3,293		3,293		3,293
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△17	△17
当期変動額合計	1	1	3,293	△0	3,296	△17	3,279
当期末残高	562	715	2,400	△0	3,678	—	3,678

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	562	715	2,400	△0	3,678	—	3,678
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)					—		—
親会社株主に帰属する当期純利益			895		895		895
自己株式の取得				△107	△107		△107
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						—	—
当期変動額合計	—	—	895	△107	788	—	788
当期末残高	562	715	3,296	△107	4,466	—	4,466

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,920	1,362
減価償却費	6	17
支払利息	6	3
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,732	485
未払金の増減額 (△は減少)	1,147	△514
未収消費税等の増減額 (△は増加)	25	△250
未払消費税等の増減額 (△は減少)	729	△757
その他	118	△70
小計	5,221	276
利息の支払額	△5	△3
法人税等の支払額	△3	△1,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,212	△1,716
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	10
定期預金の預入による支出	△179	△100
有形固定資産の取得による支出	△49	△24
敷金及び保証金の回収による収入	0	6
敷金及び保証金の差入による支出	△50	△320
投資活動によるキャッシュ・フロー	△278	△428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300	—
長期借入金の返済による支出	△424	△355
自己株式の取得による支出	△0	△107
ストックオプションの行使による収入	3	—
新株予約権の取得による支出	△17	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△739	△462
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,194	△2,607
現金及び現金同等物の期首残高	822	5,017
現金及び現金同等物の期末残高	5,017	2,409

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、営業活動によるキャッシュ・フローの「前受金の増減額」に表示していた33百万円は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、営業活動によるキャッシュ・フローに表示していた「前受金の増減額」33百万円、「その他」85百万円は、「その他」118百万円として組替えております。

(セグメント情報等)

当社グループはスマートフォンアプリ関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	918.93円	1,123.86円
1株当たり当期純利益	823.09円	224.59円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	817.85円	－円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,293	895
普通株主に帰属しない金額(百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,293	895
普通株式の期中平均株式数(株)	4,001,359	3,987,509
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	－	－
普通株式増加数(株)	25,656	－
(うち新株予約権(株))	(25,656)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。